



東京センチュリーがQDレーザ<6613>株式の変更報告書を提出（保有減少）



東証マザーズのQDレーザ<6613>について、東京センチュリーが2月28日付で財務局に変更報告書（5%ルール報告書）を提出した。

提出理由は「株券等保有割合が1%以上減少したため」によるもの。

報告書によると、東京センチュリーのQDレーザ株式保有比率は、4.80%と1.05%減少した。

報告義務発生日は、2022年2月18日。